

《 第17回勉強会 ワークショップのご案内 》

日本化粧品技術者会 大阪支部
幹事長 椿原 操
勉強会委員長 前川 喜美

いつも日本化粧品技術者会大阪支部の活動にご支援、ご参加を頂き有難うございます。

紫外線防止化粧品においては、その効果を表す SPF 値と PA 表示が商品に記載されています。

これら防御指数測定法は、日本化粧品工業連合会の紫外線専門委員会においてガイドライン化が検討され、1992年1月に紫外線防止化粧品の SPF 測定法基準が、2000年1月には UVA 防止効果測定法基準とその効果の表示方法が業界自主基準として発効されました。その後、国際的なハーモナイゼーションにより、2007年に国際 SPF 測定法基準が発効されました。現在、国際標準化機構(ISO)において紫外線防止効果測定法の標準化の検討が進められています。その結果、2010年には In vivo SPF 試験法が国際標準化され、In vivo および In vitro UVA 測定法も ISO 化される予定になっています。

欧州と米国では、UVA の皮膚有害性が議論され、サンスクリーン剤の紫外線遮蔽効果に Broad band スペクトルが要求されています。それを受けて、日本でも PA++++ の表示の検討がなされています。

今回は、このような国内外の動きをうけて、「SPF/PA を取り巻く国内外の環境変化と測定法の実際」をテーマとして、第17回勉強会を開催いたします。サンスクリーン剤の製品開発に取り組んでいる若手研究者を対象として、SPF と PA の基礎知識、実際の計測方法および国際環境について、講演、技術交流会を通してワークショップを行いたいと思います。

実際の In vitro での計測機器の紹介のコーナーもありますので、どうぞ奮ってご参加頂きますようお願い致します。

記

日 時： 平成24年2月28日(火) PM 1:00 受付 6F ロビーにて
場 所： 薬業年金会館 601号室 (谷町6丁目駅下車C階段4番出口)
<http://www.dy-net.or.jp/kankei/nenkin.htm>

スケジュール

1. 1:30 開会の挨拶
- 1:35-2:45 **講演1「紫外線防止用化粧品の評価 -化粧品工業連合会自主基準と ISO-」**
松江 浩二 氏 / (株)カネボウ化粧品 スキンケア研究所 主任研究員
SPF および PA について、その国内自主基準の考え方と、その背景となる国際的な動きを解説する。
<10分休憩>
- 2:55-4:05 **講演2「太陽光線による皮膚傷害」**
正木 仁 氏 / 東京工科大学応用生物学部 化粧品コース 光老化研究室
地上に到達する太陽光線は UVB、UVA、可視光、赤外線で構成されている。この中でも、UVA は、その波長特性から皮膚深部に到達し 皮膚老化を促進することが知られている。本講では UVA による皮膚傷害と皮膚老化の関係について解説する。
<10分休憩>
- 4:15-4:45 **講演3「in-vitro サンスクリーン特性値測定方法と国際規格」**
西本 憲司 氏 / 三洋貿易(株) 科学機器事業部 グループリーダー
近年、諸外国において新しいサンスクリーン特性値測定ガイドラインが出来ており、紫外線吸収剤等の光劣化を考慮に入れた新しい in vitro 試験方法等が出現しています。
In vitro サンスクリーン特性値測定を精度よく行うには、測定機・塗布プレート・塗布方法・光劣化など各種考慮すべき事項があります。このセミナーでは、国内外の規格ガイドラインを踏まえ in vitro サンスクリーン特性値測定方法の最新技術を紹介させていただきます。
<10分休憩>

4:55-5:25 講演4「測定機器「SPF MASTER」の紹介」 佐山 和彦 氏 / ㈱資生堂

日焼け止め製品の紫外線 B 波(UVB)防御指数(SPF)擬似皮膚膜により測定(in vitro SPF 測定)するシステム「SPF MASTER」をご紹介致します。「SPF MASTER」は、日焼け止めを塗布した基板にヒト試験に用いる人工太陽光と同等の紫外線を照射し、その間の紫外線の吸収量の変化も反映して SPF を測定します。本システムは、ヒトに対する負担がなく、客観性が高い方法として応用・発展が期待できます。

- 2. 5:25~5:30 閉会の挨拶
- 3. 5:30~7:00 情報交流会

※ 服装はカジュアルビジネスとし、ノーネクタイを推奨します

参加費:会員・会員代理 : 3,000円

※ 先着、定員80名となり次第、締め切りとさせていただきます、
1社様につき、2~3名様まで(但し、会員登録されている人数に限る)をお願い致します。

申込方法:下記申込書を **FAX にて** 2月20日(月)までに下記宛にお願い致します。

※ 参加証等は発行致しませんが、当日、受付にて参加者名を確認させていただきます。

送金方法:参加費は前納とし、支部名義の下記口座に2月20日(月)までにお振込み願います。
尚、振込料は各自でご負担下さい。

口座名:三井住友銀行 大阪中央支店 普通 No.145680
日本化粧品技術者会 大阪支部 会計 立岡 寛次(ツカカ カンジ)

会場地図



問合せ先:日本化粧品技術者会 大阪支部 事務局
〒541-0045 大阪市中央区道修町 1-7-11 岩瀬コスファ(株)内
TEL 06 - 6231 - 3459 FAX06 - 6231 - 5769 E-mail : osaka@sccj-ifsc.com

以上

申込み先:日本化粧品技術者会 大阪支部 事務局 岩崎 宛 FAX 06-6231-5769
平成24年2月28日 第17回勉強会 ワークショップ 参加申込書 月 日

社名・所属	TEL
	FAX
氏名	MAIL